19万人のひろば

■防災無線による子どもの見守り放送を開始します

市では、子どもたちの安全対策の一環として、子どもたちに帰宅を促すメッセージを11月１日から防災無線で放送します。夕方のチャイム放送と併せて、子どもの声でお知らせします。放送時刻は11月～１月が午後４時、２月～10月が午後５時です。地域のみなさんも、子どもたちの見守りや帰宅を促す声掛けをお願いします。（青少年センター・総合防災課）

「ヒバクシャ地球一周　証言の航海」帰国報告会を開催

市内在住の被爆者・小谷孝子さんが「ヒバクシャ地球一周　証言の航海」に参加し、世界23か国を訪れ、８人の被爆者と共に被爆証言を行いました。報告会では、寄港地や船上での体験を語ります。また、航海の様子を伝えるパネル展示を市内２か所で行います。
【帰国報告会】▶日時　11月14日㈯午後２時から　▶場所　八千代台文化センター
【パネル展示】▶日時／場所　①11月７日㈯～16日㈪／八千代台公民館　②11月18日㈬～27日㈮／市民ギャラリー　（国際推進室）

募集　日本語スピーチ大会の参加者

市内在住または在勤の高校生以上の外国人を対象に日本語スピーチ大会を開催します。発表は５分以内でテーマは自由です。家族友人などの応援や見学も大歓迎。大会終了後、午後２時まで懇親会を行います（スピーチ参加者は無料、その他は200円）。

▶日時　11月１日㈰午前10時30分～正午（受け付けは10時から）、大会後懇親会　▶場所　八千代台東南公共センター　▶申し込み　10月26日㈪までに、はがきかファクスで、住所、氏名、年齢、電話番号、スピーチのテーマ、国籍、滞在年数を書き、〒276-0027村上団地２-９-103多文化交流センター内八千代市国際交流協会☎FAX752-0593へ　（国際推進室）

募集　ＡＬＴによる英語で聞く講演会の参加者

市外国語指導助手（ＡＬＴ）のジェシカ・ブライアントさんによる講演「移民の波・サラダボウル国家アメリカの成り立ち」を開催します。市内在住または在勤の人対象。※通訳は付きません。託児室あり。

▶日時　11月７日㈯午後２時～４時30分　▶場所　市民会館　▶申し込み　10月26日㈪までに、はがきかファクスで、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、〒276-0027村上団地2-9-103多文化交流センター内八千代市国際交流協会☎FAX752-0593へ（国際推進室）

無我の境地で、太鼓の鼓動に身を任せ

太鼓芸能集団「鼓童」の公演に八千代高校出身の２人が出演

◀地代純さん（右）と三浦康暉さん（左）

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見い出し、現代への再創造を試みる集団「鼓童」。1981年（昭和56年）のベルリン芸術祭のデビュー以来、47か国5,600回を超える公演を行っています。

９月５日、坂東玉三郎芸術監督演出の「ワン・アース・ツアー2015～永遠」が市民会館で行われました。公演には、八千代高校太鼓組出身の地代純さんと三浦康暉さん（いずれも23歳）も出演。新潟・佐渡の自然に囲まれた環境で、太鼓の稽古だけでなく、農作業や茶道、狂言など、幅広い経験を積むことで人間性も高めています。高校で太鼓の道を歩み始めた２人。礼儀作法や仲間とのコミュニケーションを通して太鼓で自分を表現することを学びました。この時の恩師の教えが、２人の人生に大きな影響を与えたそうです。

太鼓の魅力は？と尋ねると、「目が見えなくても耳が聴こえなくても伝わる“響き”、それが一番の魅力（三浦さん）」「太鼓はワールドミュージック。日本が誇れる宝（地代さん）」と、力強く答えました。鼓童の若手ホープの今後に大きな期待が集まります。

▲息の合った迫真の演奏に、観客席からは大きな拍手が送られました

新ジャンルの蕎麦誕生！

和洋女子大生とやちよ蕎麦の会が共同開発

やちよ蕎麦の会では、管理栄養士を目指す和洋女子大学の学生との共同開発で、蕎麦を使った３つの新メニューを開発。味・彩り・食材・バランスを考え尽くしたメニューを期間限定・数量限定で販売します。

▶商品名／期間　①**まごわやさし♡ビビン麺**／10月19日㈪～25日㈰　②**そばざんまい汁**／10月26日㈪～11月１日㈰　③**やみつきキノコたっぷり秋を感じるそばパスタ**／11月２日㈪～11月８日㈰　▶実施店舗　さわ田茶家／萱田町595☎486-3311、大島屋／村上1741-9☎484-2800、蕎麦セイジ／大和田新田926-8☎450-3033、手打そば松屋／勝田台3-3-43☎485-0233、そば処寿美吉・高津団地1-17-103☎450-0478、きそば更月／八千代台東6-23-7☎482-7077、花月庵／勝田台北1-19-47☎483-0160、そば喫茶去万屋／大和田307-13☎482-2311。定休日・営業時間は各店舗へ問い合わせを　▶価格　３品とも1,100円（税込・全店共通）　▶問い合わせ　八千代産学官協同ネットワーク運営協議会（八千代商工会議所内）☎483-1771　（商工課）

①

②

③

リサイクル・ガイド　消費生活センター☎485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前８時30分から午後５時まで（午後４時～５時は☎483-1151へ）。交渉は当事者間で行い、結果は必ず同センターへ報告を。

【あげます】▶ゴルフパット練習用具（アンジュレーションあり）　▶クリスマス飾り（サンタ・トナカイシーソー）　▶チャイルドシート（新生児から使用可能）　▶新生児用品一式（マタニティ服を少々含む）　▶コーヒーメーカー（フィリップス製・型番HD5164）　▶介護用リリーフパンツ（花王製・１袋半）　▶リンナイガス衣類乾燥機用紙フィルター

【ゆずります・有料】▶紳士トレンチロングコート（Mサイズ・ベージュ・インナー付き）

【ゆずって・有料】▶高津中学校の女子用制服（170cm／夏服・冬服）　▶ノートパソコン

◆市役所１階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。また、同センターでは、食品の放射性物質検査（予約制）も行っています。

八千代市ツイッター（Twitter）

防災情報・緊急情報などを発信しています

URL http://twitter.com/yachiyo_shi

八千代歌壇　佐波　洋子選

少しずつ夕闇に人は老いてゆく母も厨に大根煮つつ　（八千代台東）藤井　京子

遮断機のおりて特急やみをゆく今日の日終る私鉄沿線　（八千代台東）森野　豊作

ふうわりとフォマル衣装の黒揚羽ガラス戸越しに見る夏の庭　（下　市　場）村越喜美子

とよみつつ貨車渡りゆく鉄橋の利根の夕映え火の如赤し　（勝　田　台）石垣　玲子

朝歩き終えて伸びする野司の草木にもの言ふ声にださねど　（八千代台西）元村　泰介

風雨けぶる鉢を這いゆくなめくじの一意一条銀色をしぼる　（村　　　上）新井　豊子

笛を吹く父は祭りが大の好き澄める音いろは今も在り在り　（大　和　田）坂井　ワカ

おむすびがころりん入ってゆきそうな生物の住処に雨押し流る　（村　　　上）綱島みち子

選評　一首目、夕闇の台所で煮物をする母。こうした日常の些事の中にも人は老いてゆくものだという、しみじみとした味わいと深い認識で普遍性を得た。二首目、映画の一シーンのようだ。最終の特急を見送り踏切の闇に佇む男の姿が浮かぶ。今日という日への愛惜に哀愁を感じさせる。三首目、黒揚羽の喩が素敵だ。「フォマル」は「フォーマル」。下の句は句割れを整理して「ガラス戸よぎるわが夏の庭」などとしてもよいだろう。

やちよ川柳　八千代川柳連盟選

雨傘が日傘に変わるこの気性　大和田　和田まさ子

備蓄までかっさらってく里帰り　勝田台　三宅　洋子

一人旅メール開けば妻の指示　大和田新田　羽祢田　廣

おだてられ買った水着は日の目見ず　大和田新田　斎藤千恵子

天変地異人の驕りが怒り呼ぶ　村上　島村　呆眼

母となり逞しくなる嫁御寮　高津　岡田やほこ

幼子の笑顔弾けるママの膝　村上団地　千葉　耀子

狭き門くぐり抜けても職がない　勝田台　八巻ちほこ